



< 5月号 >

朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校
平成31年4月26日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1

TEL 048 (464) 7575

FAX 048 (460) 2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 感動と笑顔あふれる学校



信頼関係に基づく連携・協力

校長 九鬼 武

風薫るさわやかな季節となりました。学校では、1年生の本入部も始まり、朝夕の部活動時には、生徒たちの活気に満ちたさわやかな声が校庭や体育館等で響いています。

さて、4月10日に、天文学者の長年の夢だったブラックホールの撮影に史上初めて成功したと、日本などの国際チームが発表しました。公表された1枚の写真には、あらゆるものを吸い込み、光さえも脱出できないブラックホールの輪郭が鮮やかに写っていました。地球から約5500万光年という気の遠くなるような遠方にあるブラックホールを捉えるのは、月面にあるゴルフボールを、地球上から撮影するようなものだそうです。それを可能にするためには、地球規模の望遠鏡が必要なため、今回は世界6カ国の電波望遠鏡を組み合わせ、連動させることで実現したといえます。

この偉業を支えたのは、世界17カ国の科学者や技術者200人以上が、国境の壁や、天文学、物理学などの学問領域の枠を超え一つのチームとなって、何度も話し合い、入念な準備をしながら取り組んだ努力があったからこそその成果だと思います。

このような、それぞれの専門家がチームとなり、個々の力を合わせて「大きな力」を発揮していくことが、高度に発達した科学技術に限らず、私たちの近代社会においても益々必要となってきています。

学校においても、生徒たちに、これからの国際化、情報化の進んだ社会に「生きて働く」ような学力を身に付けさせるために、自ら課題を見つける力や、課題を解決するために主体的に考え、自分の考えを他の考えと交流させることで、より深い学びとなるような話し合い活動等を重視して授業を展開しています。このことは授業だけでなく、行事に取り組む際にも、互いに協力し合って、よりレベルの高いものにしていく事につながっていきます。

教育は、生徒一人一人の能力を高め、それぞれの将来を豊かなものにするために行うものですが、より良い教育を行うためには、教師と生徒との信頼関係が大切です。さらに、学校と保護者、保護者同士、学校と地域との信頼関係など、教育に関わる全ての立場の人が信頼関係で結ばれることで、「大きな力」を発揮できます。それはあたかも、世界6カ国の電波望遠鏡を結んで不可能と思われたブラックホールを撮影したようなものです。

是非、これからも、「一人一人が輝き、感動と笑顔あふれる学校」をつくるために、朝霞三中の教育に関わる全ての人が、同じ方向を向き、連携・協力していくことで、素晴らしい教育を実現していきたいと考えます。